国道6号　沖ノ内横断歩道橋の概要

■1. 事業概要

国道6号沖ノ内交差点は、JR相馬駅の東隣に位置しており、自動車交通が多いうえに、朝夕の通勤・通学時には、交差点を横断する自転車や歩行者が多く、交通事故の発生が懸念されておりました。

沖ノ内横断歩道橋は、歩行者及び自転車の安全確保を図ることを目的として整備を進めた横断歩道橋です。

■2. 事業経緯

平成 17年度　事業着手
平成 19年度　下部工、上部工の工事着手
平成 21年3月　供用開始

■3. 横断歩道橋の概要

国道横断部･･･延長28m、有効幅員　3m
斜　路　部･･･延長77m×2箇所、有効幅員2m
階　段　部･･･延長12m×2箇所、有効幅員2m



写真1　沖ノ内横断歩道橋の全景



写真2　階段部（有効幅員2m）



写真3　斜路部（有効幅員2m、勾配8%）

■4. 歩道橋の工夫点

①階段の他に車いすの通行にも配慮した緩やかな勾配（8%）の斜路を設けました。
②自転車や車椅子が橋の上で曲がりやすいように橋と斜路のつなぎ部分に隅切りを設けました。
③国道から沿道施設への出入等の影響を出来るだけ少なくするよう斜路を折り返してコンパクトな形状にしました。
④階段の段差がわかりやすいように段差標示板を取付けました。

国道6号　沖ノ内歩道橋の開通式典の会場案内図

